

「甲斐市民クラブ」および「嬭新クラブ」会系研修 報告書

1. 参加者：甲斐市民クラブ / 青藤芽夫, 滝川美幸, 五味武彦
嬭新クラブ / 小沢重則, 藤原正夫, 有泉庸一郎

2. 日時：令和3年11月14日～17日

3. 研修先：九州地区自治体および関係機関

4. 研修目的：(鹿児島県)

南さつま市 ① 原発廃棄物処理問題

② 議会ICT化

(熊本県)

人吉市 ① 昨年7月の豪雨災害状況視察

② 災害廃棄物処理状況視察

熊本市 ① 熊本市復興状況視察

(佐賀県)

武雄市 ① 武雄市図書館, 複合施設視察

② お結心課訪問

5. 研修内容

11/14(日) 空路鹿児島到着
明日からの研修準備打合せ

11/15(月) 前：南九州市知賢町 武家屋敷群視察

ボランティアの森さんより保存活動状況の案内説明を受ける。
「知賢町の武家屋敷群は、薩摩の麓の典型的な作例の一つで、折れ曲がった本馬場通りに沿って連なる石垣と土垣からなる景観にも優れ、我が国にとってその価値は高い」として昭和56年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されているそうです。

次に知賢特攻平和会館を訪れました。

知賢が特攻隊の出撃基地であったことから、特攻作戦で戦死された隊員の当時の真の姿、遺品、記録によりこの史実を知って改めて、戦争のむなしさ、平和の大切さ、ありがたさを感ぜさせられました。

午後：南さつま市議会事務局 訪問

① 原発廃棄物処理問題について

総務企画部企画政策課長の木鼓さんから説明を受けました。
原発の廃棄物処理について、旧笠沙町において拘束力を有している状況でしたが、豊かで恵まれた自然環境が将来にわたってその恩恵を享受できるように、市全域を対象とした新たな条例を令和2年3月18日に制定した。

※ 今後の課題としては、原発の恩恵を受けている立場としてはどの自治体でも廃棄物の処理場所に関しては議論を継続していくべきではないでしょうか。

② 議会のICT化について

議会事務局長の長崎さんから説明を受ける。以下説明要旨です。

1. 導入経緯について
2. 通信費用等の負担について
3. 議員の使用状況について
4. 今後の使用方法の改善点について
5. 使用等に関する要綱について 等々

11/16(火) 午前：人吉市内の豪雨災害状況視察

ホテルサン人吉社長 村田優子さんより説明を受けながら
現地を踏査。

次に、人吉市災害廃棄物処理について

仮置場責任者であり環境カウンセラーの石坂さんより説明を受ける。
説明によると、災害廃棄物の処理は、「どれだけ分別できるか」が
全てのカギを握っている。分別を徹底することで、多くの処理先
が確保でき、期間の短縮化や仮置場の有効活用が可能となり
最終処分量の削減、処理費用の削減などにつながっていく。

午後：熊本市熊本城復興状況視察

熊本市文化市民局熊本城総合事務所の首席審議員の津曲さんより
説明を受けながら城内を視察する。

説明によると、復旧は基本計画で7つの取り組みを示し、作業を
進めている。まずは崩落防止等の安全対策に取り組んだ。

安全対策等と並行して天守閣の早期復旧に取り組み、令和2年度に
復旧が完了した。また、「特別見学通路」を設置し、被害状況や
復旧作業を多くの方々にご覧いただいている。一方、城内に存する
13棟の重要文化財の復旧も丁寧に進めており、これまでに長堀の
復旧が完了した。

課題としては、熊本城は「特別史跡」に指定され、その区域内に
13の「重要文化財建造物」が存在する文化財であり、地震の
被害からの復旧に際しては、文化財としての価値を失わず、かつ
安全性を確保しなければならないという、ある意味、相反する課題を
クリアしなければならない。そのため、慎重な調査や復旧手順等の
審議検討を実施しており、地震前の状況に長ずためには、20年間
を要すると考えている。

なお、復旧事業は国・県等の様々な支援もいただきながら進め
ている。

11/17 (木) 佐賀県武雄市

午前：武雄市図書館、図書館複合施設視察

武雄市議会議長の山口昌宏さん

議会事務局次長の山口美矢子さんの歓迎の挨拶を受け

図書館長の溝上正勝さんより「新しいスタイルの図書館づくり」の説明を受けました。

新図書館構想テーマコンセプトは「市民の生活をより豊かにする図書館」

だそうです。目指す図書館像としては「便利で役に立つ、図書館であり

① いつでも利用できる図書館

365日年中無休、開館時間 9:00~21:00

② 居心地の良い図書館

図書館、書店、カフェが融合

③ 体験できる図書館

数多くのイベント開催

との事です。

午後：武雄市お稽心事業について

武雄市お稽心課の設立の経緯をお稽心課長の森一也さんから

説明を受けました。説明によると、前市長の楢瀬氏が婚活の取り組み

をマニフェストに掲げて平成22年9月1日に実行したそうです。

お稽心課の事業方針として「本気で結婚したいあなたを応援」

を掲げて、武雄市内でお見合いに来ていただける方であれば、

市内外を問わずどなたでも登録を受け付けています。

「少子化対策は日本中の共通の問題」であり、武雄市でのお見合い

をきっかけに、武雄市との関係を持ち続けていただければ良いとの

思いから、広く門戸を拓け、関係自治体や関係機関と協力しながら

日本全体の生涯未婚率の減少を目指し取り組んでいます。

以上、研修を終了し、18:00 福岡空港より空路帰郷

南さつま市 市議会訪問



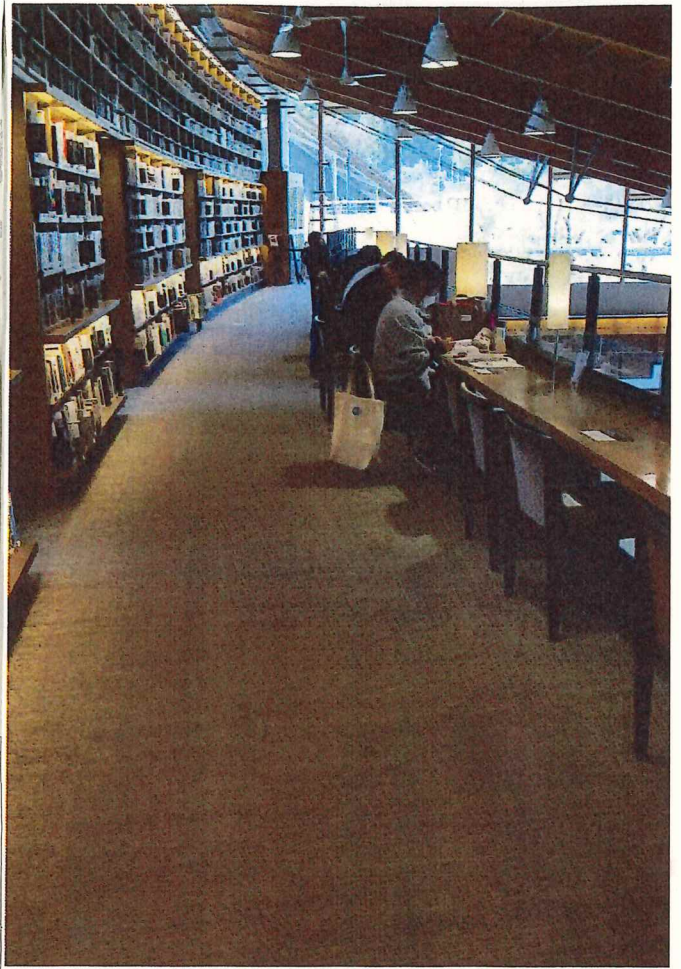
質疑応答



議場視察



武雄市図書館 複合施設視察



質疑応答

